

珠玉のリサイタル & 室内楽

英国クラリネット界のレジェンド、マイケル・コリンズがヤマハホール・コンサート・シリーズに初登場！イタリア人の名指揮者、ジョゼッペ・シノーポリ率いるフィルハーモニア管弦楽団の首席奏者を長年務め、世界中の著名指揮者、アーティストと数々の共演をする等、世界中で活躍中！今回は、人気、実力ともに日本を代表する「人とも言われるピアニスト・菊池洋子と、あらゆる世代の音楽家から厚い信頼を得る実力派チェリスト・山本裕康と共に、独奏曲から珠玉のクラリネットトリオまで、クラリネットの魅力が詰まった内容をお送りします。超絶技巧でありながら、包み込まれるような温かな音の世界をご堪能下さい。

Concert Series

マイケル・コリンズ: ©Eric + Richmond 菊池洋子: ©Marco Borggreve 山本裕康: ©Musician's Party

マイケル・コリンズ クラリネット・リサイタル

マイケル・コリンズ (クラリネット)

菊池洋子 (ピアノ)

山本裕康 (チェロ)

Program

L.v. ベートーヴェン／ピアノ三重奏曲 第4番 変ロ長調「街の歌」Op.11

F. プーランク／クラリネットとピアノのためのソナタ FP 184

J. ホロヴィッツ／クラリネットとピアノのためのソナチネ

J. ブラームス／クラリネット三重奏曲 イ短調 Op.114

2015/6/30 (火) 19:00開演(18:30開場)

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

入場料(全席指定) 一般: 5,000円 学生: 3,500円 [Pコード: 255-415]

チケットのご予約・お申し込み チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/>お問合せ: ヤマハ銀座ビルインフォメーション 03-3572-3171 (11:00~19:30/第2火曜定休) <http://www.yamaha.co.jp/yamahaginza/>

主催/ヤマハ株式会社 協力/株式会社ヤマハミュージックジャパン 後援/日本クラリネット協会

※都合により出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

YAMAHA

感動をともに創る

マイケル・コリンズ クラリネット・リサイタル

マイケル・コリンズ Michael Collins (クラリネット)

8歳でクラリネットを始め、シア・キングおよびスタンリー・ドラッカー(ニューヨーク・フィル首席奏者)に師事。16歳でBBCヤング・ミュージシャン・オブ・イヤー受賞、続いてニューヨークのコンサート・アーティスト・ギルド・コンクールで優勝しカーネギーホール・デビューを飾った。18歳でイギリスを代表する2つの室内楽グループであるナッシュ・アンサンブルおよびロンドン・シンフォニエッタに参加、後にはロンドン・ウィンズも結成している。シノーポリ率いるフィルハーモニア管の首席奏者も長年務め、数多くのレコーディングや初演も行った。これまでに世界各国の著名指揮者、オーケストラ、室内アンサンブルと共演しており、特にアカデミー・オブ・ザ・セント・マーティン・イン・ザ・フィールズとは特別な関係を築き、数多くのツアーを行っている。また、スコットランド室内管、シティ・オブ・ロンドン・シンフォニア、カメラータ・ザルツブルク、スウェーデン室内管等と共演を重ね、現在は指揮者としての活動もその音楽生活における重要な位置を占めている。2010年にはシティ・オブ・ロンドン・シンフォニアの首席指揮者に就任。レパートリーも幅広く、古典のレパートリーのみならず現代作品演奏も得意とし、ジョン・アダムズ、ジョン・コリアーノ、プレット・ディーン等の作品を初演している。BBCプロムス、バース、モーツァルト、オールドバラ、ザルツブルク、ヴェルビエ、サン・ディエゴ、モーストリー・モーツァルトを始めとする著名国際音楽祭に招かれ出演。また、ロンドンのウィグモア・ホールにはレジデント・アーティストとして度々招かれている。録音も多く、これまでに、グラモフォン賞を受賞したエリオット・カーターの協奏曲(ナッセン指揮ロンドン・シンフォニエッタ)、シュボア作品集(オニール指揮スウェーデン室内管)、ジョシュア・ベル、スティーヴン・イッサーリス、オリムストーンとの共演によるメシアン「世の終わりのための弦楽四重奏曲」、グラミー賞にノミネートされたリゲティの管楽アンサンブル作品集を始めとする数々のCDをドイツ・グラモフォン、ハイペリオン、ソニー、デッカ等のレーベルよりリリース。また、07年ロイヤル・フィルハーモニック協会の「インストゥルメンタリスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞。



© Ben + Ealovega



© Marco Borggreve

菊池洋子 Yoko Kikuchi (ピアノ)

2002年第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝して一躍注目を集めた。その後、03年にザルツブルク音楽祭のモーツァルト・マチネに出演する等国内外で活発に活動を展開し、いまや実力・人気ともに日本を代表するピアニストの一人である。これまで、国内の主要オーケストラとの共演はもとより、リサイタル、オーケストラとの共演、室内楽演奏会で国際的に成功を収めている。09年には、モーツァルトのピアノ・ソナタ全曲をフォルテピアノとモダンピアノを用いて演奏するといった意欲的な企画に取り組み好評を得た。10年にはチューリヒでのリサイタルや、11年にシュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭やパレルモ音楽祭への参加等で絶賛を博した。

最近では、バレー公演にも出演し、世界的バレーダンサー ディアナ・ヴィシニョワや吉田都他と共演している。CD録音も活発に行い、エイベックスとオクタヴィアよりリリースしている。最新盤は小品集「ロマンティック・アンコール」(エイベックス・クラシックス)。第1回上毛芸術文化賞(音楽部門)受賞。07年第17回出光音楽賞受賞。

オフィシャルホームページ <http://www.yokokikuchipf.com/>



© N.kanaya

山本裕康 Hiroyasu Yamamoto (チェロ)

1985年桐朋学園大学に入学、中島頼、井上頼登、秋津智承、山崎伸子の各氏に師事。第56回日本音楽コンクール第1位、第1回日本室内楽コンクール第1位等数々の受賞歴を持つ。同大学を首席で卒業後、同大学研究科、イタリア・キジアーナ音楽院等で研鑽を積む。90年東京都交響楽団首席奏者に就任。94年同団を退団後広島交響楽団の客演ソロ奏者を経て、97年神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任。加えて2012年よりセントラル愛知交響楽団客演首席奏者、14年より京都市交響楽団特別客員首席チェロ奏者に就任。サイトウ・キネン・オーケストラ、宮崎国際音楽祭等への参加、アンサンブル∞、オーケストラMAP'S等国内外での演奏活動も精力的に行う。06~08年にはバハの無伴奏チェロ組曲全曲ツアーを、10年にはベートーヴェンのチェロソナタ全曲ツアーを行った。08年に発表したバハ無伴奏チェロ組曲全曲、12年のアルバム『情景』はレコード芸術誌上で準推薦盤の評価を得た。13年より神奈川フィル定期演奏会プログラムにて「ヒロヤスの GRAZIOSO な神トーク」を連載中。名古屋芸術大学客員教授、東京藝術大学、洗足学園音楽大学、各非常勤講師。

オフィシャルホームページ <http://musiciansparty.jp/artist/yamamoto/>

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14 03-3572-3139 (10:00~17:00/ 平日のみ)

●交通のご案内

東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分

都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分

JR線「新橋」駅より徒歩7分



ヤマハホール公式 Facebookページ

<https://www.facebook.com/yamahahall>



「いいね」ボタンの
クリックをお願いします。

